

1. 件名：「国産MOX燃料の利用に関する手続面談」
2. 日時：令和4年10月12日（水） 15時5分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（◎・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

奥企画調査官、中川上席安全審査官、鈴木主任安全審査官

関西電力株式会社：

原子力事業本部 原子力燃料部門 燃料技術グループ マネージャー◎
他4名◎

四国電力株式会社：

原子力本部 原子力部 燃料技術グループ 副リーダー◎

九州電力株式会社：

原子力発電本部 原子燃料技術グループ 副長◎ 他1名◎

5. 要旨

- (1) 各事業者より、国産MOX燃料に回収ウランが微量に含まれることによる設置許可基準規則の規定への適合性の影響等について説明及び当該燃料利用についての今後の手続きの相談があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は、各規定毎に適合性の影響判断に至った説明の追加及び今後の手続きの進め方の説明を求めた。
- (3) 各事業者より、今後の手続きにあたって、事前に説明の追加をする旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・資料－1 高浜3,4号炉、伊方3号炉及び玄海3号炉における国産MOX燃料の利用について

以上